

## 平成 25 年度事業モニターチーム活動検討会の結果概要

## 1 日時・場所

日時 平成 25 年 5 月 23 日（木）14:15～15:45

場所 かながわ県民センター12階 第1会議室

## 2 出席委員

井伊 秀博、五十嵐 淳一、井上 貞子、倉橋 満知子、木平 勇吉、坂井 マスミ、高橋 克矢、増田 清美（五十音順）

## 3 概 要

平成 25 年度の活動方針について検討を行った。概要は以下のとおり。

## (1) 前回（H25.3.25）県民会議における事業モニターに関する議論について

- 事業モニターの目的が、政策もしくは事業のどちらを評価しているのか改めて意思統一を図り、「事業評価」であることで一致した。
- 点数で評価することは引き続き行っていくが、評価の基準を明確化することについては意見がわかれ、引き続き検討していく。
- 事業モニター実施後における結果の扱いについて次のとおり意見が出された。
  - ・一般県民に対して十分に発信されているのか。
  - ・事業実施主体の反応はどうだったのか。
  - ・モニター意見が施策に反映されるのか。
- 事前にモニターの視点について、意見合わせをしてから実施してはどうかという提案があった。

## (2) 平成 25 年度の実施方法の検討について

- 昨年の実施回数は 3 回であり、できるだけ多くの委員が参加できるよう配慮し、回数を増やして年 4～6 回程度実施してはどうか。
- 1 回あたりの実施箇所数については、できるだけ少なくして事業実施主体への質疑や意見交換などの時間を充実したいという意見や、モニター箇所をできるだけ多くして、いろいろな場所を見たいという意見があった。
- 具体的に候補地の条件や箇所として、主に次のとおり提案があった。
  - ・足柄上地域の地下水保全対策
  - ・実際に施業を行っている現場
  - ・県外上流域（山梨県）
- 今回の議論を踏まえ、早い段階で検討会を開催し、年間の計画と実施方法を決定する。